

令和7年度 旭川市立江丹別小中学校 学校経営グランドデザイン

目指す学校の姿

- 児童生徒の心理的安定性が確保され、安心・安全に学ぶことができる学校
- 常に児童生徒のことを最優先に考え、児童生徒一人一人のよさを更に伸ばす学校
- あらゆるツールを有効に活用し、主体的・対話的で深い学びを実践する学校
- 教職員一人一人が当事者意識をもち、PDCAサイクルで、学校課題に機動的に対応する学校

学校経営の重点

- 1 「旭川市いじめ防止条例」や「旭川市いじめ防止基本方針」に基づく組織的対応
- 2 自分や地域社会のよさを実感できる社会に開かれた教育課程の編成とカリキュラム・マネジメントの充実
- 3 キャリアステージに応じた教職員の主体的な学びや協働的な学びを促進する「教職員研修制度」の推進
- 4 誰一人取り残さない全ての児童生徒の可能性を引き出す「令和の日本型学校教育」の推進（個別最適な学びと協働的な学びの実現・ICTの活用）
- 5 社会の中で自分らしく生きていくことができる存在へと自発的・主体的に成長や発達する過程を支える生徒指導
- 6 児童生徒の困り感を把握し、適切な支援の方策を共有する特別支援教育の推進
- 7 より質の高い教育活動を推進するための学校教育DX化と働き方改革の推進
- 8 小中併置校の利点を生かした小中乗入の時間割の編成
- 8 学校運営協議会や江丹別まちづくり推進協議会、地域や保護者と連携した地域とともにある学校の実現

学校の教育目標～未来をきり拓く力となる子ども～ ゆたかに かしこく たくましく

一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要（学習指導要領前文）

令和の日本型学校教育の実現

江丹別小中学校が育成を目指す資質・能力

ゆたかに

「自分のよさに誇りをもつとともに 他者のよさに気づき 協働する児童・生徒」

- ・地域の教育資源と豊かにかかわり、ふるさとへのよさを実感し、ふるさとに愛着をもつ
- ・様々な意見や考えがあり、多様性を認めることで、豊かな文化を生み出す力
- ・持続可能な社会の実現へ向け既存の考え方に囚われない自分なりの考えを発想する力

かしこく

「自分で課題を見つけ 情報を活用して自ら学習を調整し 課題解決へ向かう児童・生徒」

- ・各教科の見方・考え方、ICTを効果的に活用して課題を解決する力
- ・社会事象を俯瞰的に見て課題を発見し、解決までの見通しを立てる力
- ・問いのない答えに対し、情報を活用しながら、粘り強く筋道を立てて考える力

たくましく

「自分のWell-beingとともに地域社会のWell-beingのために行動する児童・生徒」

- ・地域社会の課題を解決するために他者と協働し自分のたちの手で社会をよりよくする力
- ・自他の健康や安全に注意し、自己の健康や体力の向上に取り組む力
- ・持続可能な社会の創り手として、新しいことや困難なことにも協働して取り組む力

令和7年度の重点教育目標

江丹別っ子のWell-beingで地域を幸せにする教育

江丹別っ子のWell-beingで地域が幸せになる姿

- 教職員、保護者、地域の方々が、江丹別っ子一人一人のよさを認め、応援してくれる。
- 自分のよさに自信をもつとともに、他者の考えや意見を尊重し、お互いに励まし学び合う。
- 試行錯誤を繰り返しながら、あきらめないで粘り強く学習に取り組み、自分に適した学習方法を身に付ける。
- ICTを活用して多様な他者等と交流し、多様な意見や考えに触れ合う。
- 日々の学習で身に付けた資質・能力を生かして、地域の方々に講師として、江丹別や旭川について学び、地域の課題等の解決策等を考え提案する。
- 自分が興味をもった江丹別や旭川に係る産業や商品等についてレポートにまとめ、販売所やお店に掲示したり、学校HPに掲載し、地域のよさを発信する。

目指す教師の姿

- 教職員同士の心理的安定性が確保され、協働性・同僚性を生かして校務を推進する教師
- 児童生徒ファーストで物事を考え対応し、子どもを主語にした教育活動を展開する教師
- 学校等の課題を把握し、それらを解決するために校内外の研修に積極的に参加する教師
- 学習者中心の授業の創造に向け、児童生徒の学習状況を捉えて授業を実践する教師

教育指導の重点

- 1 いじめの未然防止に向け、温かい人間関係を築くための学級経営の充実
- 2 児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、指導内容や指導方法の工夫・改善を組織的に行う特別支援教育の充実
- 3 児童生徒に学びのコントローラーを預け、様々な資源や情報を活用し学びを調整する力を育成する学習指導の推進
- 4 「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないような子ども同士や多様な他者との協働的な学びの推進
- 5 地域の教育資源から児童生徒が問題を見つけ、その解決へ向けて取り組む生活科や総合的な学習の時間の充実
- 6 一人一人の長所を生かし、心地よい居場所と強い絆を育む特別活動の充実
- 7 自分のよさを認識し夢や希望を育むキャリア教育の推進
- 8 発達支持的生徒指導と課題予防的生徒指導の充実
- 9 授業のDX化による児童生徒が主体となる学習過程の創造と欠席した児童生徒への学びの保障や教育相談の実現